1 市民の平等な利用を確保する提案

大淀川学習館の運営に当たっては、地方自治法や大淀川学習館条例等の関連法規を遵守するとともに、第五次宮崎市総合計画や次 期(仮称)第六次宮崎市総合計画、宮崎市教育振興基本計画(第二次宮崎市教育ビジョン)等の市政方針と整合を図り、宮崎市との密接 な連携の下、設置目的に沿って施設や設備の機能を最大限に生かす管理運営に努めます。

▶宮崎文化振興協会の基本方針

- 1. 公益目的事業の更なる推進
- 2. 地域活性化への貢献
- 3. 協会経営の自主性・自立性の確保

▶大淀川学習館管理運営の基本方針

- 1. 見て・触れて・体験しながら楽しく学ぶ機会の提供
- 2. 生涯学習、郷土学習、環境学習の場の提供
- 3. 教育的効果と費用対効果のバランスがとれた運営

※ 事業計画書1-(1) 1ページ

●乳幼児及びその保護者に対する配慮

- ・ 赤ちゃんの駅としての機能の維持及び読み聞かせ等を通した文化的活動に触れる機会の提供
- ●学童児童やその保護者に対する配慮
- 団体利用の積極的な受け入れ及び出前講座の開催
- ●高齢者や障がい者に対する配慮
- 入退場におけるバリアフリー対応及びベンチを活用した休憩箇所の確保
- ●性的少数者(セクシャルマイノリティ)に対する配慮
- 不必要な性別欄の削除及び多目的トイレの周知
- ●言語への配慮
- 展示生体のローマ字又は英名等による表記(併せて有効な取組について検討)

※ 事業計画書1-(2) 1ページ

●要望・意見の把握方法

- 公募による協会モニターの設置
- ・ 利用者及び催事参加者へのアンケート
- 問い合わせ対応におけるニーズの把握

●要望・意見の反映や苦情処理の対応策

- 要望や意見を反映した迅速かつ適切な改善
- ・ 改善点の共有と定着
- アンケートに対する回答及び事業への反映
- 積極的なコミュニケーションによる苦情の予防
- 苦情処理や事故防止における経緯記録と対応のマニュアル化

※ 事業計画書1-(3) 2ページ

2 施設の設置目的を効果的に達成する提案

●利用者サービス向上の取組

- 安心感を担保する体制
- ・ 快適な空間の提供
- 適切な団体受け入れ
- アウトリーチ事業の充実
- 展示・貸出資料の充実
- 専門知識に基づく情報提供
- ・ 飲食スペースの提供
- 期待に応える臨機応変な対応熱中症対策における休息所 の提供

●利用者増を図るための取組

- ・ 定期催事の充実
- 広報活動の充実
- ・ 休館日の開館
- スクラップアンドビルドによる企画立案
- 連携・共催企画の推進

●施設の設置目的の理解と課題の認識

水質保全のシンボル的存在であるアカメやホタルの飼育展示、自然に近い状態でチョウを観察できる自然楽習園の 維持、観察や工作を中心とした体験型の催事を通して、利用者が「見て、触れて、体験して」学ぶことができる学習施設 として、大淀川学習館を位置付けています。特に、ホタル環境教室や飼育教室等においては、生物多様性の観点から も SDGsを盛り込んだ内容を構築し、積極的な情報発信に努めます。加えて、環境保護や水質保全に対する広報活動 を積極的に行うことにより、自然や水についての興味を喚起することも、設置目的を達成する上で非常に重要だと考え ています。

上述の設置目的を具現化するために、「入館者の増加に対応する安全策」「関係機関との連携」「適切なメンテナン スによる長寿命化」「蓄積した知識や技能の維持向上」を課題に掲げ施設運営に取り組みます。

※ 事業計画書2-(1)(2)(3) 2~4ページ

●設置目的に沿って施設の効果を最大限に発揮できる提案

- ・ 大淀川流域の自然や歴史等についての総合的な学習
- 河川環境に対する意識啓発
- ・ 河川や大淀川流域の自然、歴史、文化等に関する資料収集と活用
- 河川や大淀川流域の自然、歴史、文化等に関する調査・研究
- ・ 河川や大淀川流域の自然、歴史、文化等に関する講演会・講習会
- 展示の工夫や活用
- 生命尊重の精神、環境や文化に対する教養を育む人材育成
- 教育機関との連携や支援
- 「里山の楽校」の体験フィールドとしての活用と他事業者との連携

※ 事業計画書2-(4) 5~7ページ

3 施設の管理に係る経費の縮減を図るための提案

●指定管理料提案額:446,377 千円(平均89,275 千円/年)

▶管理業務の効率化

- 組織横断的な協力体制
- 働きやすい就業環境

▶経費縮減に関する方策

- ・ スケールメリットを生かした委託費の縮減
- ・ 光熱費の縮減
- 事業費の縮減
- ・ 実費に応じた参加費の徴収

※ 事業計画書3-(1) 7~8ページ

4 施設の管理を安定して行うための能力

●人的体制の確保及び研修体制

▶業務実施体制

- 施設の管理責任者として館長を配置
- ・ 総務係、業務係の2係体制

▶職員の研修体制

- ・ 階層別や専門、基礎などの内部研修
- 県博物館等協議会等による外部研修
- 経営戦略旅費事業による先進地調査
- 当協会独自に行う研究事業

※ 事業計画書4-(1) 8ページ

●事業計画の実現可能性(継続性・安定性)

▶地域や関係機関簿及びボランティアとの連携

- 専門機関・団体や専門家との連携 (宮崎昆虫同好会、ホタル保存会等)
- 独自のネットワークの形成
 - (他館園、環境省等)
- 研究機関との連携 (宮崎県水産試験場等)

▶市との連携

- ・ 就学前及び初等教育機関との連携
- 中等教育機関との連携
- 高等教育機関との連携
- ・ 小中学校の教員への支援
- 環境政策課との協力及び共催
- 上下水道局との協力
- ・ 北地域センター、大宮地域事務所との災害時連携
- 教育情報研修センターとの連携

※ 事業計画書4-(2) 8~9ページ

●当協会の安定性・信頼性

- ・ 昭和62年3月に当時の1市6町の出資金3,000万円で設立
- これまで法人として決算が赤字になったことはなく、財政的に安定
- ・ 監事に国富町、綾町の会計管理者のうち1名と税理士1名に就任いただき、官民双方のチェックを受けている
- 運営上のトラブルや法的な対応等に備えて、顧問弁護士を委嘱
- ・ 適正な会計管理の維持及び財務全般に対して包括的な監督指導を受けるため、顧問公認会計士を委嘱
- ・ 個人情報保護方針の策定並びに関係規程等を整備し、顧問弁護士による研修を実施

※ 事業計画書4-(3) 9ページ

5 安全管理に対する対応

●災害や不審人物の対応など危機管理に対する対応

▶自然災害(地震・火災など)への対応

- 自然災害発生の緊急事態に備えた危機管理マニュアルの整備と活用
- 定期的な安全・衛生点検の実施と必要箇所の更新
- ・ 火災や地震による被害の軽減や防止を図ることを目的とした定期的な消防訓練や救命講座等の実施
- 団体引率者や責任者への避難経路等説明
- 一次避難所としての役割

▶不審人物への対応

- ・ 不審人物等の対応マニュアルの整備や不審者対応に関する研修の受講
- ・ 巡回及び監視モニターの活用

▶設備事故への対応

- 日常巡回及び点検による安全確認
- 定期的な施設点検及び状況に応じた迅速な安全確保と早期復旧

▶利用者の安全を図るための対応

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための予防措置
- 注意喚起の案内や掲示
- 安全に見学や体験を行うために団体利用時のガイダンスを実施
- 警備委託事業者(機械警備)との連携を図った夜間、休日対応
- ・ 不慮の事故に対応するための賠償責任保険への加入

※ 事業計画書5-(1) 10ページ

6 労働福祉の状況及び環境保護

●雇用に対する考え方及び方針

- ・ 当協会就業規則に基づき、公益目的事業を推進するために必要な人材を職員として雇用
- 当協会職員として求める人物像を踏まえ、公募を原則として職員を採用
- 自然科学分野に関する専門的に知識を有する学芸員や教育関係者を採用し、能力活用を図る
- 勤務評定を踏まえ、雇用期間の更新や昇給、昇任を行う
- ・ 職員の申告や経験年数を踏まえ、人事異動による適材適所の職員配置を行う
- ・ 有期労働契約が5年を超えた職員については、本人の申し出により雇用期間を無期に転換し、職員の雇用の安定化を図る。

※ 事業計画書6-(1) 11ページ

●障がい者の就労支援への対応

- 障がい者雇用率の達成及び共生社会の実現への取り組みを継続
- 障がい者就労施設等からの物品調達を推奨
- 障がい者就労施設の利用促進

※ 事業計画書6-(2) 11ページ

●環境に配慮した施設管理

- ・ 省エネや廃棄物排出量縮減、地球温暖化防止など、エコアクション認証事業者としての取り組み
- 環境に配慮した行動を自らがチェックする環境率先シートによる意識の啓発
- 特定外来種への適切な対応等、生態系を維持するための配慮

※ 事業計画書6-(3) 12ページ

〇 自主事業計画 概要

●自動販売機等設置事業

- ・ 飲料自動販売機の設置
- ・ カプセル自動販売機の設置
- ・ 移動販売車による飲食物の提供 (GW から夏休みまでの土日祝日、宮崎市立の小学校の夏季休業期間)

※ 自主事業計画書

●大淀川学習館開館30周年記念事業(令和6年度)

大淀川の自然や生き物を大切にする心と郷土愛を育むための記念事業を計画する。

※ 自主事業計画書